



令和4年12月22日

報道関係者 各位

市川市 水と緑の部長 高久 利明

## 市川市新デザインマンホールカードの配布開始について

昨年度、下水道事業整備着手開始から60年の節目であったことから、下水道マンホール蓋のデザインを3種作成いたしました。そのうち、北東部の下水道デザインマンホール蓋が「マンホールカード」となりました。

マンホールカードとは、全国各地の郷土色あふれる下水道マンホール蓋のデザインが描かれたコレクションカードです。

個性的なマンホール蓋のデザインを通じ、楽しみながら下水道に興味を持っていただくきっかけになることを狙った「カード型の下水道広報用パンフレット」として企画され、業界・分野の枠を超えて産学官が連携し、下水道に関する広報活動を展開している団体である「下水道広報プラットフォーム（GKP）」と共同で制作しているものです。

全国的には、平成28年4月からカード配布がスタートしており、本市は平成29年4月から「クロマツとバラ」をデザインしたマンホールカードを初めて発行し、今回で2種類目の発行となります。

カードは名刺より一回り大きなサイズで、表面には蓋の写真と設置場所の緯度・経度が明記され、裏面にはデザインの由来が書かれております。

記

### 1. カードの配布について

1) 配布場所：「市川市観賞植物園」（市川市大町 213 番 11 外）

動植物園入口より徒歩 15 分、大町公園大町門より徒歩 15 分。

お車でお越しの場合は、動植物園入口駐車場を利用してください（有料）。

2) 配布日時：令和5年1月28日(土)から（開園時間：9時30分～16時30分）

休園日：毎週月曜日（祝日と重なった場合は翌日）、年末年始

3) 配布方法：1人1枚手渡し配布(無料) 郵送は行いません。

※ 配布時に簡単なアンケートにご協力をお願いいたします。

## 2. カードになったマンホールのデザインの由来

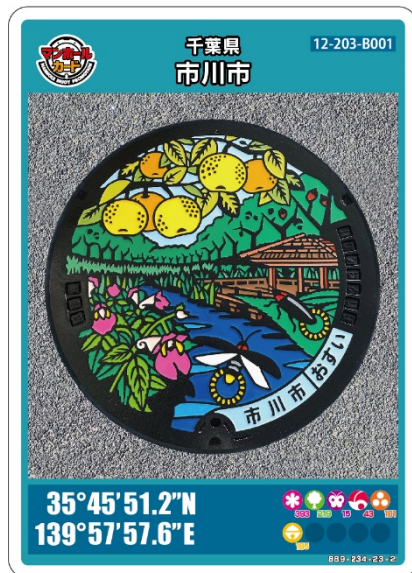
### 「市川のなしと大町自然観察園」

市の特産品である梨と自然豊かな長田谷津の風景をデザインしたマンホール蓋です。

市川市は千葉県における梨栽培発祥の地と言われ、200年以上の歴史を持つ一大産地です。その知名度や歴史などが評価され『市川のなし』として地域ブランドの認証を受けています。

長田谷津は、市川市動植物園がある大町公園の中にあり、自然観察園となっています。大町公園自然観察園は周辺に広がる梨畑が雨水の浸透面となっていることで谷津の湧水が保たれており、植生の移り変わりはあるものの現在もツリフネソウや野生のヘイケボタルなどが生息する自然豊かな場所となっています。

## 3. 市川市カードデザイン



表面



裏面

カードサイズ：88mm×63mm

以上

(問い合わせ) 水と緑の部 下水道経営課長 松井 利樹 TEL 047-712-6482